

あなたの心に寄り添う 仙台傾聴の会



傾聴だより

企画・発行
NPO法人仙台傾聴の会
代表 森山 英子
携帯 090-6253-5640

復興庁 吉野正芳復興大臣

「亘理町養成講座」を視察



吉野正芳復興大臣

平成29年11月26日(日)、復興庁吉野正芳復興大臣、加藤久喜統括官、齋藤貞亘理町長ご一行が亘理町で開催の「傾聴ボランティア養成講座」2日目を視察されました。当会として、東日本大震災被災地「亘理町」での開催は初めてです。

大臣は「私も福島県被災地の出身で、今になって津波の映像を見ると辛くなりました。これからの復興はソフト面、心のケアなどに重点を置いていきます。」と傾聴の重要性について話されました。森山代表からは当会のこれまでの発足から被災者支援の経緯、人材育成について説明を行いました。大臣からは「傾聴のスキルは必要ですか?」「心のとびらを開けるにはどうするんですか?」「茶話会に参加しない人の対応はどうされていますか?」等の質問をされ、当会理事から丁寧に説明し、ご理解を頂きました。懇談は大臣の気さくなお人柄もあって終始穏やかな雰囲気で行われました。

ご訪問頂きまして大変感慨深いものがありました。お忙しい視察の中、当会の活動にわざわざお運びいただいた栄誉に心より感謝申し上げます。

吉野大臣は受講生と一緒にロールプレイを体験されました。被災者の悲しい話に、自らが被災者であり、心から寄り添い耳を傾けておりましたが、あまりにその気持ちが強すぎ、何とかしてあげたいと思われたのか、ご自分の被災体験を話される場面もあり、傾聴の難しさを感じられたようです。

思いがけない大臣の視察に大変緊張しましたが、真にありがたく、温かい励ましのお言葉を賜りまして大いに励みになりました。



受講生と歓談する吉野大臣



熊本視察研修参加者からの報告



同期のグループワーク

29年度の全体会は86名の参加者で各支部のミニ定例会から開始されました。

森山代表理事の挨拶に続いて9月に熊本視察研修の参加者12名から報告がありました。

東日本大震災の時、被災地ではたくさんの応援、寄付金また励まし等頂きました。今度は私たちが応援する側となり、熊本市内仮設住宅で傾聴を行いました。12:00～「当事者の気持ちを考える」と題したビデオ鑑賞は傾聴や介護の在り方を再度自分自身に問う勉強になりました。

昼食後は同時期に活動を開始した会員同士で話し合うグループワークを行いました。

活動して良かった事

- * 人との交流が多くなり自分の成長が出来てきた。
- * 始めの頃はなかなか受け入れてもらえなかったが今では「待っていたよ」と手を振って迎えてくれる。信頼関係が嬉しい。
- * 認知症の方でも嬉しい表情をして下さり、こちらも嬉しい。
- * 年代を超えて昔のことについて知ることが出来る。自分の10年後に想いを馳せることも。
(発表された意見の一部です)

仙台中支部紹介



※支部紹介コーナーは今回が最終です

中支部を紹介します。

定例会が始まるまでは会員同士の話の花が咲いてにぎやかですが、開始時間になるとシーンと静まり返り真剣な雰囲気の中、笑いも混じりリラックスな空気が流れます。

会員は73名。女性64名、男性9名です。施設11か所傾聴カフェ5ヶ所、個人宅傾聴などの活動をしています。

エリアは広く、青葉区、若林区、宮城野区になります。

支部のモットーは『明るく、楽しく、元気よく』です。

会員が迷った事、困ったことを話し合い、すっきりした気持で活動できるよう4～5名のフリートークを取り入れています。また年2回のワークショップではお互いに新たな発見があり、大いに盛り上がりました。

今年度20名の新会員が加わり、活気があふれています。先輩会員にも良い刺激となり今後の活動に期待されます。

中支部支部長 渡辺 雅子



中支部定例会

平成29年度 リーダー研修

講師：水田恵三氏・鹿股英生氏

会の活性化と充実を図る為に平成29年6月～30年1月までの間に計6回長期研修を開催しました。鹿股先生、水田先生の両講師を迎え、午前コース、10:00～12:00、午後コース14:00～16:00迄。

参加された各支部のリーダー出席者は約14名。毎回講義のテーマは変わりますが、傾聴と自己認識のためにも大変貴重な時間だったと思われま

【研修受講後の感想】（★印は水田先生の講義後）

- ★ 仲間と語り合ったことはよかった。
- ★ 支部の垣根や経験年数を超え意見交換できたことはとても大切と感じた。これからの傾聴の参考にしたい。
- ★ 皆さん同じような事で悩んでいると分かり傾聴の難しさを再確認しました。



水田先生と受講生



鹿股先生と受講生

（—自分とは何か— 鹿股先生の講義後）

- 人間関係は自分を知ること、そして確たる自分の人生観を確立していく事の大切さを知りました。
- 『私』とは《他者の他者》として初めて確認される。人間とは一人ではなく、人と人との関係の中で生かされるという事を再確認した。
- 「自分を知る」という事は、他人との交友関係を円満にやっていくためにもとても大切な事と感じた。

* * * *

会員がもっと参加できれば、会の資質向上になるのではないかと声もあり、研修部の今後の参考になりました。

名取市内仮設住宅閉鎖へ



桜団地、雇用促進住宅は3月をもって閉鎖となり、約7年間のお茶会も終了となります。住民の方たちはすでにそれぞれの復興住宅や再建されたご自宅へと移転され、新しい生活を始められています。

思い返せば、お茶会を始めた頃は集会所が住民で溢れ、30人～40人が毎週1回の傾聴に訪していました。H・29年秋以降のお茶会は5人前後の住民で会員の方が多かった位でした。もっと早い移転をと皆さんは待っていましたが、やっと仮設住宅から引っ越せると感じる反面、長い月日のお茶会が懐かしく思い出されます。

今はすでに高柳地区、美田園地区の復興住宅地で傾聴カフェを開催しています。

入生団地、屋敷団地の仮設住宅も今年度中に追って閉鎖されます。

復興住宅のお茶会は仮設住宅でのお茶会とはまた雰囲気が違い、辛い日々を思い出しながらも、新しい地域での生活に話が弾みます。それでも時には心が沈みがちになる人もいます。

私たちはこれからも「心に寄り添う」を心掛け、傾聴を続けていきたいと思えます。
(名取支部 嶋脇)



平成30年活動案内

美田園北集会所（左側）と復興住宅地

電話相談

☎080-3199-4481



傾聴サロン（対面での個別相談）

要予約 ☎090-6253-5640

仙台市福祉プラザ

第1土曜日 10:00~15:00

岩沼市総合福祉センター

第3水曜日 10:00~15:00

名取市市民活動支援センター

第3日曜日 10:00~15:00

塩釜市一番館、または旧公民館

第4日曜日 10:00~15:00

傾聴茶話会（予約不要）

仙台市市民活動サポートセンター4F

第1月曜日 10:30~12:00

名取市入生団地集会所

第4月曜日 10:00~11:30

※ 名取市内仮設住宅は3月~4月で閉鎖となります。（以下の住宅）

箱塚・桜団地、屋敷団地・雇用促進住宅

傾聴カフェ（予約不要）

あすと長町市営住宅1F集会所

第1水曜日 13:30~15:00

あすと長町第2復興住宅1F集会所

第3月曜日 13:30~15:00

あすと長町第3復興住宅1F集会所

第3土曜日 13:30~15:00

田子西第二復興住宅1F集会所

第4金曜日 13:30~15:00

名取イオンモール内2F（つばさの広場）

第1金曜日 13:00~15:00

名取市 美田園北集会所

第2水曜日 10:00~11:30

名取市 高柳集会所

第4金曜日 10:00~11:30

岩沼市たけくま集会所

第2木曜日 10:00~11:30

玉浦コミュニティーセンター

第4水曜日 10:00~11:30

※（サロン、茶話会、カフェは何れも利用は無料です）。

会員募集

仙台傾聴の会のさまざまな事業や活動は、会員の方々の「誰かの役に立ちたい」という情熱と努力によって成り立っています。仙台傾聴の会の趣旨に賛同し、活動をともにできる方、または、応援して下さる方を募集しております。

●正会員（傾聴ボランティアとして活動して頂ける方）

会費： 3,000円/年（ボランティア保険を含む）

●賛助会員（資金面で援助して下さる方）

会費： 3,000円~/年 個人一口

5,000円~/年 団体一口

NPO法人仙台傾聴の会までお問合せください。

編集後記

年明けとともに厳寒の日々が続き、春の到来を待ち遠しく思う今日この頃です。

4月には「こころの復興Ⅱ」が皆様のお手元に届きます。昨年より編集部は傾聴の会の10年誌ともなる3冊目の本作りで、各支部よりの応援スタッフとともに頑張ってきました。

街の復興が見えてきたと同時に心の復興は未だ見えずの感があります。ぜひ御一読下さい。

編集委員

（岩崎・今野・篠原・嶋脇）

電話での傾聴も受け付けています



ベテランの傾聴ボランティアが対応します。個人情報を守ります。ひとりで悩まず、お電話ください。

☎080-3199-4481

NPO法人仙台傾聴の会 代表理事 森山 英子

〒981-1232

名取市大手町五丁目6-1 名取市市民活動支援センター内

☎090-6253-5640 / Fax 022-343-9705

moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp

ホームページ <http://sendaikeicho.web.fc2.com/>



ブログ <https://kacco.kahoku.co.jp/author/sendaikeicyou>